

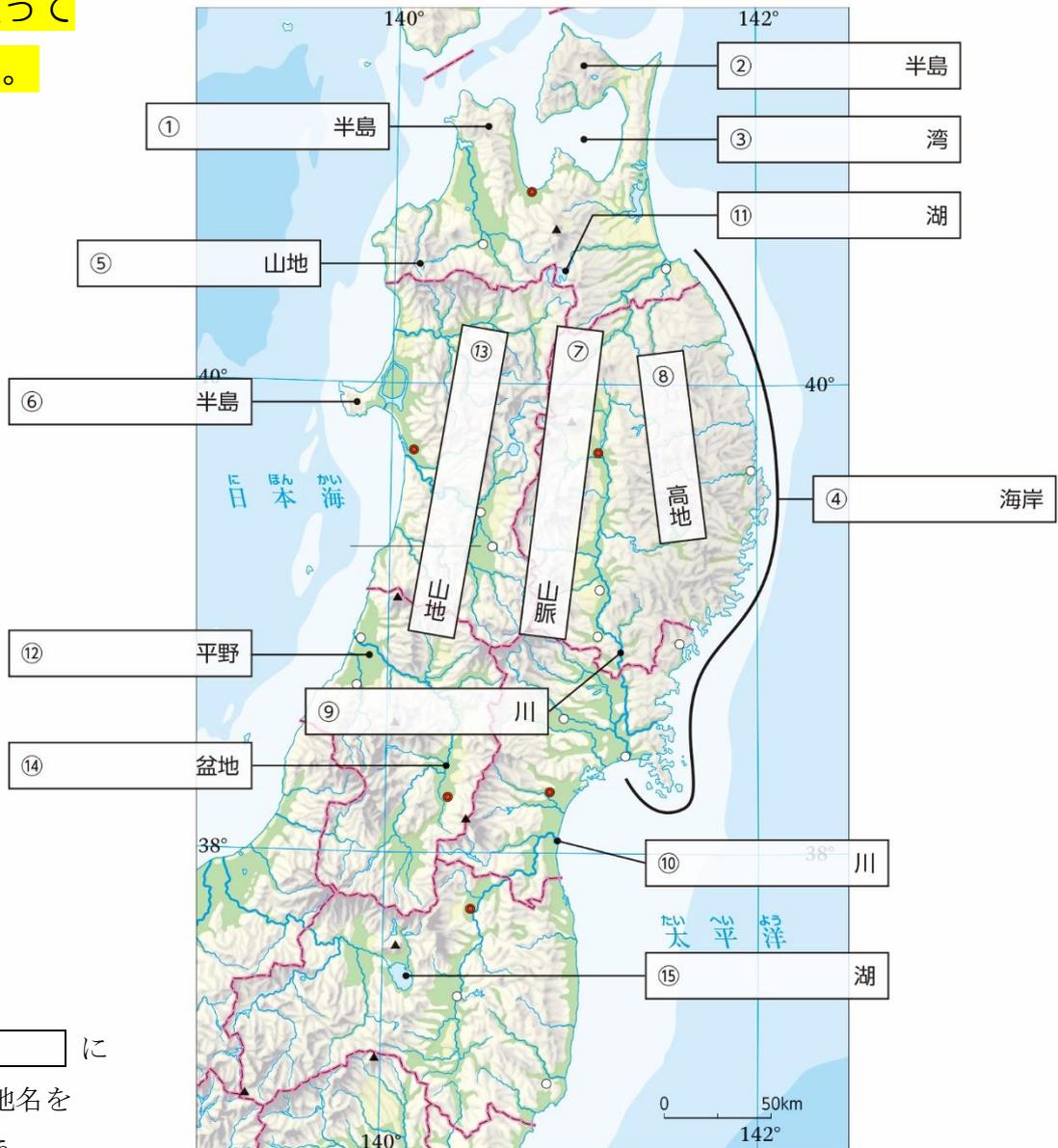
学習のまとめと表現

東北地方の学習を振り返って整理しよう

教科書対応ページ p.257(参照するページ p.246~255)

②地図を使って

確かめよう。



①地図中の に

あてはまる地名を

書き入れよう。

①	津軽半島	②	下北半島	③	陸奥湾	④	三陸海岸
⑤	白神山地	⑥	男鹿半島	⑦	奥羽山脈	⑧	北上高地
⑨	北上川	⑩	阿武隈川	⑪	十和田湖	⑫	庄内平野
⑬	出羽山地	⑭	山形盆地	⑮	猪苗代湖		

とくちょう
②リアス海岸の特徴からどのような災害が起こりうるか、まとめよう。

※（解答例）教科書 p. 247 資料 5 の記述などを振り返りながら。

（解答例）岬の先端や切り込みの深い湾の奥には、周りの地域より波が集まることで高い波となる
ことがあり、いっそう津波による被害が大きくなる。

③岩手県にみられる南部曲家の特徴と、生活するうえで都合のよい点についてまとめよう。

※（解答例）教科書 p. 249 の本文の記述などを振り返りながら。

（解答例）土間を隔てて居間と馬屋がL字型につながっているのが特徴で、土間、台所、居間など
にある竈(かまど)や囲炉裏(いろり)から出る煙や熱気によって、屋根裏で馬のエサ用に保管した草
を乾燥させたり、冬の厳しい寒さを防ぎ、馬屋を温めたりするのに都合がよい。

③表現しよう。

掲載されている解答は、一つの例です。
自分の解答が正しいか気になった場合は、
先生に質問してみましょう。



さか
①【産業】青森県でりんごの栽培が盛んになった理由と、現在の取り組みをまとめよう。

※（解答例）教科書 p. 255 の本文の記述などを振り返りながら。

（解答例）明治時代にアメリカからりんごの苗を移植し栽培がはじまり、昭和初期には米よりも利益が大きか
ったため、養蚕の衰えと入れ替わるように桑畑から転作が進んだ。現在、青森県では貿易の自由化や農業の
グローバル化に対応して宣伝活動を行い、台湾などアジア各地への輸出に力を入れている。

②【歴史的背景】東北地方の祭りを例に、祭りが始まった背景について調べてまとめよう。

※（解答例）教科書 p. 249-251 の本文の記述などを振り返りながら。

（解答例）チャグチャグ馬コ(岩手県)を例に ➡ 古くから南部藩において、家畜として牛とともに大事にさ
れてきた馬をねぎらい、日ごろの労働に感謝する気持ちから始まったとされる。馬の無病息災を願い、馬の守
り神とされる「鬼越蒼前神社」や「駒形神社」へお参りする風習が起源とされている。旧暦 5 月 5 日に始ま
ったこの行事は、現在 6 月の第 2 土曜日に移っている。

④意見^{こうかん}を交換しよう。

*東北地方の祭りを一つ選んで、祭りが始まった理由や移り変わりについて調べよう。また、それをもとに、「東北地方の祭りの課題」について意見を交換しよう。

※（解答例）教科書 p. 250-251 の本文の記述などを振り返りながら。

(まとめの例) 青森ねぶたまつり ➡ 江戸時代から続いてきた伝統的な祭りで、農作業の妨げになる疲れ

と眠気を送り出す江戸時代の行事「眠り流し」を起源とする説があるといわれている。古くはねぶたとよばれる

灯籠を竿につけたり、かついだりして町中を練り歩き、祭りの最後に願いを託した灯籠を川に流すものだった。

現代のねぶたは、ろうそくの代わりに電球を使う。期間中、日本全国、世界各地から約300万の人が訪れる。